

カリキュラム刷新

人を大切にする経営を実現するための学校

人本経営実践講座2022

人本経営実践講座の実績



2014.7.16
東京第1期
開講！

その後各地で
開講して
きました

島根
2期

四国
2期

東京
7期

大阪
6期

これまでの参加者は
17期 112社 216名

全修了者の満足度

100%

受講後、人本経営にチャレンジし続けている企業では、**すごいこと**が起きていま

大手有名企業の内定を
蹴ってでも働きたいと
志願する新卒学生を採用

東京・1期生

ホワイト企業大
賞
受賞

1度に10人もの
新規中途採用が実現

大阪・2期生

他園の保育士が
「この園で働きたい」
と

履歴書を持参

東京都エクセレン
ト
カンパニーとして表

コロナ禍6000万未収入
でも誰ひとり取り残さず
超V字回復を実現

東京・2期生

後継社長として就任し
人本経営を定着

東京・5期生

自社がベンチマークされ
「いい会社」だと
称賛される

東京・5期生

では、人本経営実践講座を受講した企業で**何が起きているのか!?**

人本経営の
実践

「関係の質」があらゆるステークホルダーにおいて**劇的に改善**

社員一人ひとりの思考や行動の質が向上

- 社風が抜群によりくなる
- 顧客満足度が高められ業績が向上
- 離職率が低下 & 新規求人が確実に出来るようになり**人の問題で困らなくなる**

三方よしの会社づくりが実現

人本経営実践講座は毎年カリキュラム内容を刷新！

「人本（じんぽん）経営実践講座2022」は、これまでの確かな実績に加え、シェアードバリュー・コーポレーション代表の小林秀司が欠かさずに行っている「いい会社」の視察事例や研究成果による**最新の人本経営実践ノウハウ**を余すことなくカリキュラムに反映していきます。さらに、実際に「いい会社」をベンチマーク視察する機会を設定し、より確実に自社で人本経営を実践し成功していく可能性を高められるよう工夫しました。

人を大切にする**人本経営に成功していくことが、企業社会の最重要課題**となっています。確実に受講される皆さまを「永続」という素晴らしい世界へと水先案内させていただきます。

新生「人本経営実践講座2022」へ、どうぞ迷うことなくお越し下さい。

2022

6月

開講

トライアル受講も

トライアル受講については最後の頁をご覧ください

2022年度「人本経営実践講座」カリキュラム

【講義回数】10回 【全講義時間】44時間 【講座実施時間】[愛媛] 13:30～18:00

日程	テーマ	考えて実践する主な内容
第1講 人本経営ベーシック — 人本経営（人を大切にする経営）について深く学ぶ		
6/6(月)	人本経営を正しく理解する 目標とする人本経営の指標	800回のベンチマークでわかった人本経営の法則（あり方）／デファクトスタンダード伊那食品工業徹底腹落ち理解／これがクリアできれば人本経営といえる35の基準／人本経営実践論（HSA、ヘッズ、未来工業 他）
第2講 人本経営企業ベンチマーク視察ツアー in 大阪		
7/4(月) 7/5(火)	現場主義の実践・脱価格競争の成功 社会性と営利性・新規事業の創造	7月4日（月）～5日（火）1泊2日バスツアー 7/4 12:30 新大阪駅集合 13:30～16:30 ヒグチ鋼管（パイプ加工） 17:30～19:00 道頓堀ホテル 7/5 10:00～12:00 ヘッズ（ラッピング商材企画） 14:00～16:00 ベル（ビルメンテナンス） 17:30 新大阪駅解散
第3講 理念経営と理念採用－即効性のある「採用」面で人本経営の効果を体験する		
8/9(火)	理念経営・理念採用の実践	理念経営の具体的実践法／いい会社に学ぶ理念採用の極意／大企業に勝つ新卒採用のあり方／理念採用を有効にしていくためのポイント（メディロム、東邦プラン、川越胃腸病院、ライト・ライズ 他）
第4講 社風をよくするマネジメント — 社風をよくすることで業績が上がる黄金律を生み出す取り組み		
9/5(月)	エンゲージメント経営を志す	制度より風土／組織の絆を堅くする12の要素をエンゲージメント強化実践シートを活用して理解する／有効な自己申告制度の活用とフィードバック／いい会社のエンゲージメントを高める取り組み事例（辰巳工業 他）
	支援型リーダーシップの実践	支援型リーダーに求められる姿勢／社員の自発性が発揮される条件／社員が伸び伸びするために必要なこと／社員第一主義を正しく理解する／ジョブクラフティングワーク（グリーンコア、ファースト・コラボレーション、さんびる 他）
10/3(月)	利他の科学（正しい理解と実践）	自利利他の意識、伊那食品工業・塚越寛さんの説く忘己利他の行動とは／利他を実現する3つの行動／（日本理化学工業）
	社風をよくする研修の体験	効果をあげる社風をよくする研修実践法／社風をよくする研修 体験ワーク「心をひとつにする」（ホンダカーズ中央神奈川、川越胃腸病院 他）
11/7(月)	心理的安全性の高い組織のつくり方	組織に心理的安全性をもたらすオフサイトミーティングとは／体験ワーク「ジブンガタリ」／ワークシェア型風土改革の実践（沖縄ヤクルト）
12/1(木)	対話力ある組織づくりの実践	「いい会社」が行っている対話促進の方法（アクロクエストテクノロジー、HSA他）／合意形成の重要性に気づく体験ワーク
第5講 人本経営における人づくりの進め方 — 人間力をしっかりと育てモチベーションを極大化する		
1/10(火)	人間力を向上させるための「習慣化」行動実践	人間力とは／人間力教育の方向性／人間力を高める方法／「習慣化」行動実践のための体験ワーク（近代ホーム）
	「関係の質」をよくする実践法	体験ワーク「善循環創出ポスト」
2/6(月)	協働・チームワークを高める気づき	チームワークしている状態とは／協働して仕事を達成するとは／体験ワーク「マネージャーゲーム」／チームワーク5つのポイント
	自身、相手の強味を知るモチベーションを高める気づき	社員の「強味」を把握するツールを活用する体験ワーク（ストレングスファインダー、エゴグラムを使った性格フィードバック）／自己分析を冷静に行うことで自己実現を促進する／ほめる技術／究極の幸せ4原則を仕事で体感することでモチベーションを高める／動機づけ映像紹介（植松電機）
第6講 直接的な社会貢献 — いい会社の社会貢献の事例研究		
3/6(月)	本業で直接的な社会貢献をする感謝の気持ちを高める最終プレゼン	人本経営とSDGs／いい会社の社会貢献の事例研究（石坂産業、須山木材 他）／企業における障がい者雇用の効用（エフピコ、シティコミュニケーションズ）／感謝の気持ちが高まる研修ツール／成果発表（最終プレゼン）

受講生の声



■株式会社COCO-HOUSE 代表取締役 西本学央さん（東京3期生）

「人本経営で学んだ事を社員一人一人にタイミングを見て私の思いや体感したことを話す内に、社員も興味を持ってくれてベンチマークに同行してくれるようになり、その結果、社員も皆と一緒にいい会社にして行こうと共感してくれるようになりました。今では、会社のイベントなどは社員が率先して引き受けてくれる様になり、何事もスムーズに運ぶようになりました。」



■株式会社マザーグース なかよくっく保育園 園長 倉園安子さん（大阪2期生）

「たくさんのベンチマークを見聞きすることで、目指すべき理想の姿をイメージでき、そこに辿り着くにはどうしたらいいかという様々なやり方を具体的に行動に移せる形で教えていただけると同時に、自身の経営者としてのあり方における気づきと学びがあります。そして、何より、一人ではなく同じ人本経営を目指す仲間と共に学び進化でき



■株式会社サンヨーシステム 代表取締役 鈴木圭祐さん（東京5期生）

「受講生の方々の「良い会社を創ろう」という強い思いに刺激を頂き、自分自身もとても鼓舞され、非常に気持ちの良い空間で学ぶ事ができました。受講後の変化としては、人を大切にする経営の“芯”の部分が自分の中で確立できたと思います。」



■株式会社豊栄荘 代表取締役 原健一郎さん（東京5期生）

「社員が心からの笑顔でいられる会社をつくりたい」という思いで、人本経営実践講座の門を叩きました。最初は人本経営を行われている会社は雲の上の存在に感じられていたのですが、毎月受講する中で、人本経営を行われている会社の魂が、自分の中に響いてきました。まず私自身の考え方に浸透してきて、言葉に力が入るようになり、行動が変わり、社員が変わっていくのを実感しました。」



■株式会社TOYBOX テニスエッグ 代表取締役 塚本将二さん（大阪2期生）

「今向かっていっている方向の確認、さらなる気付き学びを得ようと、人本経営実践講座を受講させて頂きました。人生を幸せに生きよう!仕事を楽しく志そう!その為に厳しく強く優しくなろう!という言葉がたくさん出るようになりました。」



■ぜんち共済株式会社 取締役 亀田秀明さん（東京5期生）

「5期生の本気で「人本経営」を学ぶ姿を見て、負けられないと思いました。座学で「いい会社」をベンチマークすることも勉強になりましたが、実際に企業訪問をして、その企業の空気や雰囲気や体感できたこと、社員さんのいきいきと働く姿を見ることができたことは大変貴重な経験でした。」



■ニイガタ株式会社 代表取締役 渡辺学さん（東京3期生）

「社員が増えて来て問題も出始めていた時に本講座を知り、経営者のマインドセットの為に渡りに船の気持ちで受講した。会社を変えるには、まず経営者が変わらなければなりません。受講後時間経過するごとに意識が高まっていき、社員教育と事業承継そして経営計画の立て方が変わって来た。幹部社員の意識も変わった。」

カリキュラム刷新

人を大切にする経営を実現するための学校

人本経営実践講座2022

四国第3期

実施概要

開催日時	[四国第3期] 2022年6月6日(月)～2023年3月6日(月) 13:30～18:00 全10回／計44時間
定員	16名
講師	小林 秀司 (株式会社シェアードバリュー・コーポレーション 代表取締役) ※オンライン&リアル登壇
アドバイザー	日野啓介 (伊予人本経営研究所所長) 牧野真雄 (株式会社カイン代表取締役)
受講料 (消費税別)	■一括払い 330,000円 ※同一企業2人目以降は165,000円 ■分割払い 111,000円×3回払い
返金保証	全日程を受講し、かつ受講終了時のアンケートが「とても不満」の評価だった方には、受講料を全額返金いたします。
会場	愛媛県民文化会館 別館会議室 (〒790-0843 愛媛県松山市道後町2丁目5-1) ※7/4～5は大阪現地ツアー
主催	伊予人本経営研究所
共催	株式会社カイン
講座に関する お問合せ先	株式会社カイン URL:http://kaisyn.com 愛媛県松山市住吉二丁目10番22号 TEL:050-5371-7667 FAX:050-5371-7668 MAIL:info@kaisyn.com 担当:三好

小林 秀司 人を大切にする会社づくりのトータルプロフェッショナル

株式会社シェアードバリュー・コーポレーション(SVC) 代表取締役。法政大学大学院中小企業研究所特任研究員を歴任。内閣府委嘱「地域活性化伝道師」。社会保険労務士歴23年。全国の「いい会社」をベンチマークして人を大切にする「いい会社」の経営手法を徹底的に研究(2020年11月現在視察回数778社)。社風をよくする研修やコンサルティングを行い、人を大切にする会社を世に増やす活動を実践している。これまでに直接、人本経営を直接指導した企業数は130社にのぼる。行政や自治体、経営者団体、企業での指導実績多数。著書に『人本経営』(ウィズワークス)、『元気な社員がいる会社のつくり方』(アチーブメント出版)等がある。



◆受講申込

【企業名】	【申込人数】	名
【氏名】	【部署／役職】	
【TEL】	【FAX】	
【メール】	@	

